

●チリ火山噴火の影響による当地発着航空便の欠航

1. 10月19日, サンタ・カタリーナ州有力紙「ジアリオ・カタリネンセ」サイトは, チリのプジェウエ (Puyehue) 火山灰が同州に達しており, 地元空港への影響につき報じているところ, 概要を次の通りお知らせ致します。

19日早朝, チリのプジェウエ火山灰の影響で, サンタカタリーナ州フロリアノポリス市エルシリオルス国際空港の出発6便 (GOL及びTAM各々3便) 及び到着1便が欠航となった。上記理由から, 18日分から発着計14便のキャンセルとなった。

空港公団 (INFRAERO) によると, 同空港は閉鎖せず通常通りであるも, 運行可否は各航空会社が判断する旨言及した。

2. なお, 各航空会社サイト (GOL及びTAM) は, 本件火山灰による運行状況につき掲載しており, 18日午後から欠航となっていたポルトアレグレ及びフロリアノポリス両都市往きの便は, 19日午前に回復した旨発表しました。なお, 各航空会社連絡先は次の通りです。

TAM: 4002-5700 (各州都からの通話) / 0800-570-5700 (その他の都市からの通話)
GOL: 0300-115-2121 (国内通話)

●パラナ州の豪雨による水害被害

17日, パラナ州市民保護局(Defesa Civil do Parana)は, 10月13日から15日まで発生した集中豪雨による被害状況につき発表しました, 概要を次の通りお知らせします。

1. 死者数: 2名 (ロンドリナ市及びオルチゲイラ市)

2. 浸水, 土砂崩れ等による被害者数: 111,990名

3. 被害都市数: 14市

アンジラ, カンポ・モウロン, フォス・ド・イグアス, グアラプアヴァ, ロンドリナ, ノヴァ・エスペランサ・ド・スドエステ, オルチゲイラ, ヘアレザ, サルト・ド・ロントラ, サン・ジョオン, サンタ・イザベル・ド・オエステ, サント・アントニオ・ダ・プラチナ, シケイラ・カンポス, トマジナ

4. 緊急事態宣言: 1市 (ロンドリナ市)

5. 避難者数: 483名

●クリチバ治安情報 (当館至近における反汚職集会及びデモ行進の発生)

12日, 総領事館至近の公園 (徒歩1分) にてクリチバ市住民がインターネットで発足した Movimento Nacional Contra a Corrupcao (反汚職国民運動) による反汚職運動が実施されましたので, 下記の通り概要をお知らせします。

1. デモ集会及び行進活動日時
12日 午後1時半ごろ
2. デモ集会及び行進場所
当館所在のテナントビルより徒歩1分のサントス・アンドラデ公園
3. 主催組織名及び参加者
反汚職国民運動（黒い服を着た幅広い年齢層）
4. 参加者数
男女延べ人数約600人
5. デモ目的
政治汚職反対運動
6. デモ形態
主催組織側：横断幕，ポスター，仮面及びメガホン